

「前期課程(小学生)の家庭学習のすすめ」

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動に対し、ご理解とご協力をいただき深く感謝申し上げます。

さて、本校では、将来自立するための基礎となる「生きる力」ともいうべき「読み・書き・計算」や「自分の思いを表現すること」等を確かな学力として定着させようと、日々の教育活動に全職員が協力して取り組んでいるところです。

そして、学校での学習効果をより上げるために、学校と家庭が一体となって取り組むことが必要不可欠と考えています。基本的な生活習慣やよりよい学習習慣の定着に向けて、この手引きを参考にさせていただきながら、お子さんの学力向上にお役立てください。

こんな手順で

【家庭学習を始める前に】

- ① 学校からの連絡などを家の人に見せる。
- ② テレビや音楽などは消す。
- ③ 机の上を整頓し、必要な道具を揃える。

【家庭学習のすすめ方】

- ① 学校からの宿題をする
- ② 自主学習をする
- ③ 読書をする

【家庭学習が終わったら】

- ① 机の上をかたづける
- ② 次の日の準備をする
(時間割点検・鉛筆とぎ・提出プリントなど)

学年	発達段階	学習時間のめやす	身につけたい力 (一部抜粋)
1年生	<ul style="list-style-type: none"> 一人で学習の内容や方法を決めることはまだ無理です。家族の手助けが欠かせません。 「やったね!」「よくできたね!」まわりのほめ言葉がすばらしい意欲を生み出します。 	30分以上	<ul style="list-style-type: none"> ひらがな、カタカナが正しく読めて書ける。 80字の配当漢字のすべてが読めて書ける。 「て・に・を・は」を正しく使った文章が書ける。 たし算・ひき算ができる。 時計が読める。
2年生	<ul style="list-style-type: none"> いろいろなことに興味・関心をもち、何でも知りたがりです。 保護者が手助けをしなくなったとたんに忘れ物が増えてきます。 	30分以上	<ul style="list-style-type: none"> 160字の配当漢字のすべてが読めて書ける。 主語と述語の関係が分かる。 かけ算九九が、上がりも下がりもすらすら言える。 3けたのたし算とひき算のひっ算ができる。 L, dL, mL/m, cm, mm など数量の関係が分かる。
3年生	<ul style="list-style-type: none"> 自立心が芽生え自分でやろうとすることが多くなりますが、保護者が手助けをしなくなると、忘れ物が増えてくる時期です。声かけが必要です。 3年生では、社会科と理科、総合的な学習の時間が新しい学習として入ります。興味や関心が広がります。 	40分以上	<ul style="list-style-type: none"> 200字の配当漢字のすべてが読め、8割程度の漢字が書ける。 ローマ字の読み書きができる。 かけ算のひっ算ができる。 かんたんなわり算ができる。 身の回りのことを比べ、同じところや違いを見つけようとする。(理科) 地図記号が分かり、玄海町についての簡単な知識を持っている。
4年生	<ul style="list-style-type: none"> 好奇心が旺盛で行動範囲も広がります。みんなと行動することを好むとともに口ごたえや反抗が見られるようになり始めます。家族の助言や励ましの言葉がやる気を起こさせます。 	50分以上	<ul style="list-style-type: none"> 200字の配当漢字のすべてが読め、8割程度の漢字が書ける。 国語辞典や漢字辞典を正しく使える。 小数のかけ算・わり算、同分母のたし算・ひき算ができる。 わり算のひっ算ができる。 自然の事象を関係づけてとらえることができる。(理科) 地図記号が分かり、都道府県や佐賀県についての簡単な知識を持っている。
5年生	<ul style="list-style-type: none"> 自分自身の長所や短所・行動などを客観的に見つめたり、友だちと自分を比較したりします。 多様な考え方ができるようになりますが、自分への評価が気になり、時には反抗的な態度が見られることがあります。 	60分以上	<ul style="list-style-type: none"> 185字の配当漢字のすべてが読め、8割程度の漢字が書ける。 小数のかけ算・わり算ができる。 分数のたし算・ひき算ができる。 面積(三角形、平行四辺形など)や体積(直方体、立方体)の問題が解ける。 実験や観察について条件を考えながら計画的に行うことができる。 日本の産業や地形、気候などに関する重要語句を覚える。
6年生	<ul style="list-style-type: none"> 集団への所属意識が高まり、仲の良い友だちと過ごそうとする傾向が強くなります。 第二次性徴を迎え、男女差や個人差も見られてきます。知的な能力も運動能力も急速に伸びる時期でもあります。 得意な教科と苦手な教科を意識し始めます。 	70分以上	<ul style="list-style-type: none"> 181字の配当漢字のすべてが読め、小学校で習得すべき1006字の漢字のすべてが読め、8割程度が書ける。 分数のかけ算・わり算ができる。 円の面積や体積(角柱、円柱)の問題が解ける。 比例と反比例の関係が分かる。 実験や観察についての予想や結果を説明できる。 歴史上の事件や人物についてだいたい分かる。

お願いしたいこと

【基本的な生活習慣の定着】

- 学力アップと規則正しい生活習慣の関係が報告されています。
- ・「早寝」「早起き」「朝ごはん」
 - ・きまりや約束を守る
 - ・外遊びや運動で体力を高める

【学習時間の確保】

習い事、スポーツなど忙しい場合もあると思いますが、「机に向かう」習慣が大切です。「何時から何時まで勉強する」ということを、家庭で話し合っ、無理のない時間設定をしてみましょう。

【テレビ・ゲームは時間を決めて】

脳が発達するこの時期に、長時間のテレビやゲームは脳の司令塔「前頭前野」に良い影響を与えません。番組や時間を決めましょう。また、学校での出来事について家族で話してみましょう。
毎月第1月曜日は、
ノーテレビ ノーゲームデー

【見届け・はげまし】

お子さんが学習したことにできるだけ目を通し、声をかける、ほめる、はげますことで、どんどんやる気を出します。前よりも良くなっているところを見つけ、言葉をかけていただきたいと思っています。